



全国最大規模！クラフト作家が大集合！ お気に入りの作品をもとめて

3月23日と24日、下館総合体育館芝生広場を会場に「第5回茨城クラフトフェア（諏訪光一代表、中西悦夫実行委員長）」が開催されました。全国から木工やガラス、皮製品などの実力派のクラフト作家140組が集まり、来場者は出展者との交流を楽しみました。また、市内の中学生50人を招待したワークショップでは、工芸品の作成体験をとおして、ものづくりの楽しさを学びました。



動いて、食べて、健康づくり！

3月23日、下館総合体育館で、「第8回筑西健康パーク（中川郁夫実行委員長）」が開催されました。開会式で表彰を受けた、健康づくり標語の入賞作品を紹介します。
市長賞：「けんこうは よくねてよく食べ よく運動」伊藤真徳（川島小学校）
教育長賞：「健康は みんなの幸せのもと」鈴木理仁（下館小学校）
実行委員長賞：「朝ごはん 必ず食べて 毎日元気」大木空（村田小学校）
「きらいな物 ひと口たべよう がんばろう」大畑彩菜（関城東小学校）
「運動で ふえるえがおと へるしぼう」佐原叶歩（川島小学校）
「地元野菜 たくさん食べて 元気いっぱい」館野夢奈（新治小学校）
市長賞（一般市民の部）：「健康は バランスとれた食事と運動 家族の笑顔」
鶴見幸弘 実行委員長賞（一般市民の部）：「健康は1日してならず 体作りは 継続なり」千葉啓子



筑西に春を告げる 梨の花を愛でながら

4月7日、ペアーノでNPO法人梨想の会（森寛樹会長）主催の「第13回梨の花まつり」が開催されました。春の穏やかな天候に恵まれた会場ではさまざまなステージ発表が行われ、多くの家族連れで賑わいました。また、グルメコーナーでは、名物の「梨カレー」を買い求める人の行列ができ、フルーティーな味わいを楽しんでいました。



満開の桜に囲まれて 春の訪れを楽しむ

4月7日、下館駅南口通りを歩行者天国にして、「第31回下館さくらまつり（須藤仁廣実行委員長）」が開催されました。会場ではミニラーメンフェスタなどのグルメイベントに長い列ができたほか、ジャズ演奏、ダンス披露などのアトラクションに多くの人が集まりました。今年は満開の桜にも恵まれ、春を満喫する1日となりました。



迫力ある演武に息を飲む お花見・クリーン作戦

3月31日、母子島遊水地で「お花見例会・クリーン作戦（永井啓一 下館ロータリークラブ会長）」が開催されました。約220人が参加し、遊水地内のゴミ拾いをした後、「弘道百練館」関展秀さんらによる、浅山一伝流兵法の演武を觀賞しながら、お花見を楽しみました。お花見には少し早い時期でしたが、迫力ある演武に参加者から歓声があがりました。